ソフトバンクグループの生成AI特許戦略：大量出願と選別的権利化の実態

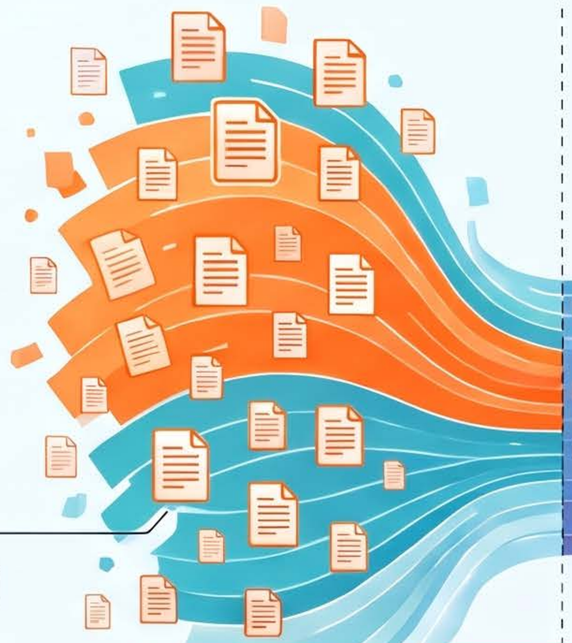
【規模】国内トップの圧倒的な「出願・公開数」

2年連続 国内出願公開件数 第1位

2026年は22,855件に達し、
2位トヨタ自動車の4倍以上の規模。

社内から26万件超のアイデアを集め大量出願

社内コンテストを原動力に、2023年・2024年と年万件単位の波状出願を実施。



【実態】登録率は約1.2%にとどまる「選別的権利化」

約1.2%

登録率は極めて低く、出願の大半は審査請求前の状態。

公開済み約3.4万件に対し、特許登録は累計415件



他社牽制の「網型」戦略と重要案件の選別

先行技術として他社の権利化を阻みつつ、選別した案件は米国展開や早期審査へ。

出願公開数と特許登録数の巨大な乖離

公報発行年	出願公開件数(順位)	特許登録件数(順位)
2024年	552 (47位)	4 (3,695位)
2025年	10,400 (1位)	55 (455位)
2026年 (10月末時点)	22,855 (1位)	356 (55位)

Gemini Notebook